



藤本 みのる 通信

Vol 416

2023年10月10日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

増加した基金の一部をしかるべき施策で市民に還元すべきだ

一般質問で全市民を対象にした「物価高騰支援金を検討すべきだ」と求めましたが、市は「財政調整基金は5億円余りを取り崩す予定となっており、市独自の支出を検討することができない」と答弁しました。私は、「市民の暮らしが大変な時に、それを尻目に基金を積み上げ、実績だと誇るのは違う」と意見を述べました。

「お金がない」「基金を取り崩さないと予算が組めない」と言いながら、見込み違いにより、下表の通り2つの基金が毎年増加してきました。

令和2年度当初予算編成時見込額（4.2億円+3.3億円）と

令和4年度決算額（15.5億円+12.5億円）を比べると、

2基金合計で20億円増加しています。

私は決算不認定の理由を、「お金があったのに、しかるべき施策で、その一部を市民に還元してこなかった」とあげました。これまでの殻を破れと訴えました。

（討論全文は「大月市議会議員藤本みのる」HPに掲載）

基金(目的別)残高の推移		(単位:千円)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
財政調整基金	当初予算編成時見込	422294	800297	1195911	912922
	決算額	791080	1273396	1557854	
	見込違い増加額	368786	473099	361943	
公共施設整備基金	当初予算編成時見込	337956	718829	1001203	1178134
	決算額	656103	1136035	1251901	
	見込違い増加額	318147	417206	250698	
2基金の見込違い増加額合計		686933	890305	612641	

【藤本みのる活動日誌】

10月 6日(金)富浜公民館・富浜出張所竣工式(来賓)

10月 8日(日)富浜町民大運動会(来賓)